

さわやか No. 21



幸手市立さくら小学校体育だより
令和3年7月20日号

吹く風にも、夏の気配を感じられる頃となりました。今回のさわやかだよりでは、7月9日(金)に行なった「埼玉県体力向上課題解決研究指定校」発表の様子を紹介します。

＜研修主題＞

『生き生きと学び、主体的に取り組む児童の育成』

～一人一人が自己の体力の伸びを実感できる実践を通して～

埼玉県体力課題解決研究指定校研究発表会

7月9日(金) 第5校時 体育館 6年2組担任 金子 裕哉

「とんで！のぼして！さくら小オリンピック！」(跳び箱運動)



膝伸台上前転チェックリスト

ぼんやりしなくて！じっくり見るよ！！



膝伸台上前転のチェックポイント(できたら口にチェックしてくれた人がサイン)

①強く踏み切り、つま先を下に向けて膝を伸ばしているか。(足の軌道！)

②膝を高く上げることができているか。(背中しなやかに曲げよう！！)

ペアの技の出来栄を確認して！

【こっこつタイム】
開脚跳びを見合って、ポイントを確認！



となるべく遠くに着地する
の位置をダイナミックに！
の伸びを見ます！
の位置を点化して！
の伸びを見ます！
の位置を点化して！
の伸びを見ます！

ペアの技をさらに
レベルアップさせよう！

【ぐんぐんタイム】
『シンクロチャレンジ』
技のポイントもそろっていると
さらにかっこいい！



いろいろな練習の場
で自分とペアの課題
を克服！

「足をのぼすと」首はね跳び
がダイナミックに！！



【タブレットPC】
ふり返りを一斉に打ち
込み、今日できるよう
になったことや分かっ
たことなどを共有！

6年3組の授業に引き続き、こっこつタイムでは、繰り返し技の基本である「大きな開脚跳び」にチャレンジしました。今回の授業では、回転系の技に着目し、ダイナミックな技にしたり、技を成功させたりするにはどうすればよいか考えながら練習に取り組みました。様々な場で自分とペアの課題を克服するために練習を積み重ねています。自分の演技だけでなく、ペアの演技も高めることで、技のポイントをおさえたよりレベルの高い技でのシンクロ演技に挑戦しました。タブレットPCを活用してふり返りの共有をするなど、新しい取り組みにも挑戦しました。